

事務事業名		国営造成施設耐震対策事業		会計	一般会計	実施区分						
H28担当課等名		農業課	H28係等名	農村振興係	事業種別	政策	開始	20	終了	28		
基本計画上の位置づけ		政策	1	多様な産業が発展できる経済力の強いまちづくり								
		施策	11	支え、育む産業基盤づくり								
目的	対象(誰・何を)	1 竜西一貫水路の受益農業者及び流域住民。 2 負担金の支出先は、長野県、竜西土地改良区。							指標名及び単位	27年度数値		
	意図(どうい状態にするか)	国営造成施設耐震対策事業の対象となる施設(サイフォン、水路橋等)を改修することにより用水機能が維持される。							対象指標	支払団体数	1	
	向上させたい上位施策の成果指標	既存農業者の産出額(農業)							市内組合員数(人)	1357		
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)			
	成果指標	改修完了施設数(9施設)			9	9	9	9				
	成果指標	負担金支払団体数/負担金対象団体数			1	1	1	1				
定性目標												
事業概要	県営造成施設耐震対策事業に伴う負担金を支出する。 県営造成施設耐震対策事業 竜西地区 第1期 H21～H26 3施設 松川サイフォン、久米川サイフォン、胡麻目沢水路橋 第2期 H24～H28 6施設 市田サイフォン1号、市田サイフォン2号、臼井川サイフォン 毛賀沢水路橋、祢宜屋沢サイフォン、宮ヶ洞水路橋(天竜川サイフォン、前河原サイフォンは国直轄事業に変更)											
事業内容				名称				活動指標				
27年度事業内容	県営ため池等整備事業 県施工の竜西一貫水路の耐震対策事業 負担割合国55%、県32%、市町7.8%、改良区5.2% 市町のうち飯田市負担割合65%=5.07% 27年度事業費 45,000千円				負担金額				2,282千円			
事業コスト		26年度決算額	27年度予算額	27年度決算額	28年度予算額	特定財源内訳、補足						
事業費計(千円)①		5,729	3,042	2,282	3,296							
国庫支出金												
県支出金												
起債		5,100	2,700		2,900							
その他												
一般財源		629	342	2,282	396							
人件費計(千円)②		0		0								
正規職員所要時間												
臨時職員所要時間												
総事業費①+②		5,729	3,042	2,282	3,296							
事業内容・目標達成状況の振り返り	長野県の耐震対策事業計画に従い、整備事業が進められた。											
改革改善の考え方	①問題点	受益区域の町、土地改良区との間で協議した負担割合により適正に支出することが求められている。										
	②改革提案	負担割合を遵守し、適正支出に努める。										